

産業技術総合研究所 ヒューマンライフテクノロジー研究部門

平成22年度 研究ユニット評価委員会 議事要旨

1. 日 時：平成22年12月15日（水）10：00－16：50

2. 場 所：独立行政法人 産業技術総合研究所
つくばセンター つくば中央第6事業所 6-11棟 215、216室

3. 議事

- (1)開会挨拶 上田 完次 理事・評価部 部長
- (2)委員紹介、資料確認 玉野上 佳明 評価部 研究評価推進室 主幹
- (3)研究ユニット評価 ー基本的考え方及び実施方法ー 鈴木 理 評価部 研究評価推進室 室長
- (4)ユニットによる説明（質疑含む）（議事進行：田村 俊世 評価委員長）赤松 幹之 研究部門長 他
- (5)総合討論・委員討議・全体講評（議事進行：田村 俊世 評価委員長）
- (6)閉会挨拶 上田 完次 理事・評価部 部長

4. 議事概要

(1)研究ユニット評価概要説明

資料4に基づき、評価部より研究ユニット評価の概要について説明が行われた。

(2)ヒューマンライフテクノロジー研究部門の説明と質疑応答

資料5及び研究部門からの説明資料に基づき、ヒューマンライフテクノロジー研究部門のユニット全体と5つのユニット戦略課題毎に説明が行われ、それぞれについて評価委員による質疑応答が行われた。また、ヒューマンライフテクノロジー研究部門のイノベーション推進への取り組みや研究ユニット運営の取り組みについて説明が行われ、評価委員による質疑応答が行われた。

(3)全体を通しての質疑応答

ヒューマンライフテクノロジー研究部門の説明全般について総合討論が行われた。

(4)委員討議、全体講評

今回の評価に関して、評価委員による討議が行われ、委員長はじめ外部・内部評価委員より実施者に対する講評が行われた。

5. 出席者

[外部評価委員]

田村 俊世 千葉大学大学院工学研究科人工システム科学専攻 教授（評価委員長）
河野 憲二 京都大学大学院医学研究科認知行動脳科学 教授
柏野 牧夫 日本電信電話株式会社コミュニケーション科学基盤研究所人間情報研究部 部長
牧 仁志 サイエンスライター

[内部評価委員]

久保 泰 首席評価役
岡路 正博 首席評価役

[研究ユニット：ヒューマンライフテクノロジー研究部門]

| | |
|--------|-----------------|
| 赤松 幹之 | 研究部門長 |
| 本間 一弘 | 副研究部門長 |
| 横井 孝志 | 副研究部門長 |
| 山根 隆志 | 主幹研究員 |
| 梅山 伸二 | 主幹研究員・脳機能計測研究GL |
| 倉片 憲治 | アクセシブルデザイン研究GL |
| 氏家 弘裕 | マルチモダリティ研究GL |
| 熊田 孝恒 | 認知行動システム研究GL |
| 高島 一郎 | システム脳科学研究 |
| 宇津木 明男 | ユビキタスインタラクションGL |
| 赤穂 昭太郎 | 情報数理研究GL |
| 都築 和代 | 環境適応研究GL |
| 井野 秀一 | 身体適応支援工学GL |
| 長谷川 良平 | ニューロテクノロジー研究GL |
| 兵藤 行志 | 医用計測技術GL |
| 鎮西 清行 | 治療支援技術GL |
| 伊藤 敦夫 | 高機能生体材料GL |
| 丸山 修 | 人工臓器GL |

小野 修平 第六研究業務推進室主査

[研究統括、監事、副研究統括]

| | |
|-------|---------|
| 湯元 昇 | 理事・研究統括 |
| 石野 秀世 | 監事 |
| 松岡 克典 | 副研究統括 |

[オブザーバー]

| | |
|--------|----------------------------|
| 達 吉郎 | ライフサイエンス分野研究企画室 室長 |
| 長谷川 恵子 | ライフサイエンス分野研究企画室 |
| 中村 浩一郎 | 企画本部外部委員会・評価チーム 総括主幹 |
| 小高 正人 | イノベーション推進本部 イノベーションコーディネータ |
| 池田 喜一 | イノベーション推進本部 イノベーションコーディネータ |
| 橋本 亮一 | イノベーション推進本部 連携主幹 |
| 梶原 茂 | 広報部 |

[事務局：評価部]

| | |
|--------|---------|
| 上田 完次 | 理事・評価部長 |
| 遠藤 秀典 | 審議役 |
| 手塚 明 | 評価企画室長 |
| 鈴木 理 | 評価推進室長 |
| 玉野上 佳明 | 主幹 |
| 金澤 健治 | 総括主幹 |

6. 配布資料

資料1：議事次第

資料2：出席予定者

資料3：座席表

資料4：平成22年度研究ユニット評価 ー基本的考え方及び実施方法ー

資料5：研究ユニット評価資料

ヒューマンライフテクノロジー研究部門 研究ユニット説明資料

7. その他

研究ユニット評価委員会の合間に、研究現場視察が行われ、評価委員による質疑応答が行われた。